

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ひがしだクリニック	階数	地上4F
建設地	福岡県北九州市八幡東区東田1丁目	構造	RC造
用途地域	準工業地域、地区計画地域(東田西)	平均居住人員	60人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年11月 予定	評価の実施日	2011年4月11日
敷地面積	3,435 m ²	作成者	渡邊 浩之
建築面積	1,471 m ²	確認日	2011年4月11日
延床面積	3,839 m ²	確認者	藤田 脩二

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.8</p> <p>S: A: B+: B: C:</p> <p>環境品質 Q</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>標準計算</p> <p>30% 60% 80% 100% 100%超</p> <p>建設 修繕・更新・解体 運用 オンサイト オフサイト</p> <p>参照値</p> <p>建築物の取組み</p> <p>上記+ 以外のオンサイト手法 88%</p> <p>上記+ オフサイト手法 88%</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q1 室内環境</p> <p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>LR1 エネルギー</p> <p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR3 敷地外環境</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 3.5</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.7</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 3.6</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 3.4</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 3.8</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>地域医療を支えるこの建物の設計においては、高効率エネルギーシステムの導入により、建築物の省エネルギー化を推進し、環境にやさしい設計を目指すものとする。</p>	その他	0
<p>Q1 室内環境</p> <p>診療所の為、患者の利用する室の音、室温等の室内環境の向上を目指した。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>患者が利用しやすいように、患者一人当りの床面積にゆとりを持たせた。また、設備機器の更新がしやすいように、配管、配線に十分なスペースを確保した。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>敷地及び建物のテラス等に緑地を確保し、生物環境の保全に配慮した。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>太陽熱利用や地域のスマートグリッドの導入により、省エネルギーに配慮した。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>仕上材にリサイクル材を使用したり、雑排水の中水利用を行い、資源削減及び保護に努めた。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>低層の建物とし周辺の土地に日照の影響が少ない計画とした。廃棄物処理について、十分な廃棄物置場を確保し、分別回収等を行いやすい計画とした。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい